

福岡市「新西部工場（仮称）整備事業」の再公告 5月下旬に現地見学会、6月16日に入札参加受付締切

福岡市は23日、総合評価一般競争入札「新西部工場（仮称）整備事業」の入札説明書及び要求水準書の再公告を公表した。事業者が施設の設計及び施工を行うDB方式により実施する（施設の維持管理・運営は市が行う）。事業期間は契約締結日から令和15年3月15日まで、予定価格は623億6,736万円（税抜）。事業実施場所は福岡市西区大字拾六町1191番地、主要な工事内容は①工場建設工事（工場（プラント及び建築一式）、計量棟（工場棟との合棟可）、場内整備一式）、②解体工事（資源化センター地下部（旧福寿園の残地杭含む）、計量棟等）、焼却方式は全連続式燃焼ストーカ式焼却方式。

募集及び選定のスケジュールは5月下旬に現地見学会の開催、6月16日に入札参加表明書及び入札参加資格確認申請書の受付締切、6月下旬に官民対話の実施、10月7日に事業提案書の受付（入札日）、12月上旬にプレゼンテーション実施と落札者の決定を予定している。

[入札説明書](#)

[要求水準書](#)